学校番号	３２４

平成３１年度　国語科

教科	国　語	科目	現代文Ｂ	単位数	２	年次	２
使用教科書	新編現代文Ｂ（教育出版）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア三訂版　（尚文出版）						

１ 担当者からのメッセージ

・２年生では１年生で身につけた基礎的な国語の力をさらに発展させることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。自分で文章を書き、発表することによって表現力を身に付ける。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	新しい発想にふれる	教材: 「セレンディピティ」	○			◎	○	a:文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。 d:文章を表現に即して読み、筆者の立場だけでなく異なる立場から読み深めている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、:行動の観察及び確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	筆者の提示する意見と根拠を読み取る	教材: 「好き好き至上主義」	○			◎	○	a:文章を読み、自分の考えを深め発展させている d:文章の構造を表現に即して読み、理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a、:行動の観察及び確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	人物の心情を読み取る	教材: 「パパミルク」	○			◎	○	a:文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。 d:主人公の言動の背後にある心の動きを読み取る。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	視点を変えてみる	教材: 「戦う植物」	○	○	○	◎	○	a:文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 b:調査した事柄について自分の言葉で発表することができている。 c:読み取った内容について、自分の考えを的確に述べることができる。 d:具体例を整理し、論の展開にしたがって、人間の行動や思考に関する筆者の考えを理解している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び確認 b:発表評価 c:記述の確認及び分析 d:記述の点検及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	逆説的な表現や発想を読み解く	教材: 「持たないという豊かさ」	○	○		◎	○	a:文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読むことができる。 b:ロールプレイングにおいて、自分の意見を言うことができる。 d:具体例を整理し、筆者の考えを理解することができる。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a・b:行動の観察及び、確認 d:記述の点検及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	長編に挑戦し読みの幅を広げる	教材: 「こころ」	○	○		◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 b:グループワークにおいて的確に意見交換できる。 d:場面や時間の推移に注意して構成や展開を把握し、人物の行動や心情を的確に読み取る。 e:文体と表現の効果について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
3学期	技法を理解し、情景や心情を読み取る	現代の俳句 現代の短歌	○	◎	○	○	○	a:短歌を読み、想像力を豊かにしている。 b:短歌を読んで考えた事柄について他者と意見交換している。 C:提示されたテーマに沿った俳句を作ることができる。 d:表現上の特徴等に留意しながら的確に短歌の内容を読み取ることができる。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察と確認 b,d:行動の観察 c:作品評価・定期考査 e:小テスト及び定期考査
	人物の関係に着目しながら作品を読む	教材:「土神と狐」	○			◎	○	a:文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。 d:登場人物の関係を捉え、それぞれの言動の背後にある心の動きを読み取る。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。